

守山まるごと活性化 議事要旨

作成者：菅

会議名： 第10回守山まるごと活性化プランDプロジェクト会議

日時：平成29年2月23日(木)午後2時から

場所：守山会館 2階 大会議室

出席者：伴野学区長、弘光代表、尾田副代表、藤本、宇野
ほたるの森資料館 中島館長、古川

出席者(行政)：守山会館 菅主事

使用資料：平成28年度「ヘイケボタルの里づくり事業」の取り組み概要、2016年度ホタル講座
第6回、市民参加と協働のまちづくりフォーラムチラシ、こなん水環境フォーラムチラシ

議題

1. 環境バランス水槽について
2. 「第6回ホタル講座」について
3. 「ヘイケボタルの里づくり事業」の取り組みについて(まがりおの里)
4. 市民参加と協働のまちづくりフォーラムについて
5. こなん水環境フォーラムについて

会議要旨

内容

1. 環境バランス水槽について
守山会館設置の環境バランス水槽で育成したホタルの幼虫を放流する。
 - ・日時：平成29年3月14日(火)※雨天延期
 - ・放流場所：たちばな川下流守山会館前
 - ・準備物等：ポリバケツ、川の水(なければカルキ抜きした水道水)…守山会館
ひしゃく、ホース、タッパー、トレイ…ほたるの森資料館
 - ・手順：①水槽からホースで水を抜き、水槽を外へ運び出す。
②水槽に残った少量の水・ホタルの幼虫・砂・カワニナと一緒にひしゃくですくい、バケツに入れる。
③よく確認しながら、ホタルの幼虫とカワニナを別々のトレイに移す。
④バケツに残った水と砂を別々のトレイに流し入れる。※②～④繰り返し
⑤ホタルの数を確認し、放流。砂・カワニナは水槽に戻し、川の水を入れる。
・その他：幼虫が育っていなかった場合はホタルの森資料館から100匹いただき、後日放流する。
2. 「第6回ホタル講座」について
 - ホタルの飼育と放流についての注意点
 - ・同じ水系・同じ地域のホタルを増やし、他の地域には放流しない。
 - ・河川環境に合ったバランスのとれた放流数を考える。
 - ・地域の取り組みを知る。すでに住民が保護に取り組んでいるところもある。
 - コモチカワツボについて
 - ・外来種。カワニナにそっくりで繁殖力が強く、環境が整えば爆発的に増えることがある。
 - ・殻口の形で見分けることができる。コモチカワツボは円形に近く、カワニナはひし形に近い。

(裏面に続く)

決定事項

ホタルの幼虫の放流について
・日時：平成29年3月14日(火)※雨天延期
・場所：たちばな川下流守山会館前

次回以降について

次回 平成29年3月14日(火)午後2時から 会議・幼虫放流

会議要旨

内容

3. 「ヘイケボタルの里づくり事業」の取り組みについて(まがりおの里)

事業の目的: 大曲町内の極めて限定された場所に生息し続けてきたヘイケボタルの保護再生活動

●ヘイケボタルの保護再生に関する活動

- ・ホタル生息水田への流水確保と水質保全
- ・ホタル生息水田と水路のアメリカザリガニ駆除
- ・ホタル生息水田後背地の鎮守の森の保全 等

●ホタル幼虫放流会開催

大曲町民・市・学区関係者等60名の参加を得て250匹の幼虫を水田に放流。

●おまがりぼたる観察会開催

大曲町民・市・学区関係者等250名の参加者で開催。110匹余のホタルを観察。

4. 市民参加と協働のまちづくりフォーラムについて

日時: 平成29年2月26日(日)14時から16時30分

場所: 守山市コミュニティ防災センター1階研究室

内容: 勝部自治会まちづくり活動報告、玉津学区・速野学区まるごと活性化プランの取り組み等

5. こなん水環境フォーラムについて

日時: 平成29年3月5日(日)12時30分から18時30分

場所: 草津市立まちづくりセンター

内容: 生きもののにぎわいとつながり: 生物多様性の考えかた